

講演・企画・シンポジウム プログラム

1 日目 11 月 21 日 (金)

第 1 会場 (3F 展示ホール E)

9:30 ～ 10:00 大会長講演

動いてナンボ！動かしてナンボ！ー「動く」が支える 人・地域・日本ー

座長：宮本 寛（南国中央病院 院長）

演者：島田 永和（はあとふるグループ 代表）

10:05 ～ 11:05 基調講演 01

私の地域リハビリテーション

～平時も、災害時も、目指すは活動・参加を育む地域生活支援～

座長：浜村 明徳（医療法人 共和会 小倉リハビリテーション病院 名誉院長）

演者：栗原 正紀（一般社団法人是真会 長崎リハビリテーション病院 理事長）

11:15 ～ 12:15 特別講演 01

iPS 細胞 進捗と今後の展望

座長：島田 永和（はあとふるグループ 代表）

演者：山中 伸弥（京都大学 iPS 細胞研究所 名誉所長・教授）

12:30 ～ 13:20 ランチョンセミナー 1

共催：タック株式会社

DX が切り開くリハビリテーション医療

座長：近藤 国嗣（医療法人社団 保健会 東京湾岸リハビリテーション病院 院長）

演者：大高 洋平（藤田医科大学医学部リハビリテーション医学講座 主任教授）

13:30 ～ 15:00 主催団体企画シンポジウム 01

主催：一般社団法人 日本リハビリテーション病院・施設協会

地域リハ塾の学びを活かした管理栄養士、看護師、ソーシャルワーカーが行う地域リハビリテーション活動

座長：大野 重雄（医療法人共和会 小倉リハビリテーション病院）
晴山 剛行（医療法人銀門会 法人本部）
演者：江尻 和貴（医療法人社団輝生会 船橋市リハビリセンター）
飯田 正子（介護老人保健施設ハビリス）
古川 順勝（東八幡平病院 地域リハビリテーションセンター）

15:10 ～ 16:40 主催団体企画シンポジウム 02

主催：一般社団法人 全国デイ・ケア協会

現場から見える医療・介護連携の課題と展望 ～切れ目ないリハ・ケアを実現するために～

座長：金森 毅繁（医療法人社団筑波記念会筑波記念病院）
多良 淳二（介護老人保健施設イマジン 事務長）
演者：野尻 晋一（介護老人保健施設清雅苑）
竹重 雄太（医療法人真正会 霞ヶ関南病院）
福岡 由規（医療法人鴻池会 介護老人保健施設 鴻池荘）

16:50 ～ 18:20 主催団体企画シンポジウム 03

主催：一般社団法人 回復期リハビリテーション病棟協会

セラピスト、動いてナンボ！ ～セラピストの業務指針「セラピスト 10 か条」「PT・OT・ST5 か条」を土台に動く～

座長：山中誠一郎（医療法人社団輝生会 本部）
椎名 英貴（社会医療法人大道会 森之宮病院 リハビリテーション部）
演者：奥山 夕子（藤田医科大学七栗記念病院）
坂田 祥子（医療法人社団保健会 東京湾岸リハビリテーション病院）
椎名 英貴（社会医療法人大道会 森之宮病院 リハビリテーション部）

12:30～13:20 ランチョンセミナー 2

共催：FrontAct 株式会社

**AI 統合・筋電応答型外骨格ロボットを活用した新たなリハビリテーション戦略
—麻痺手の機能回復と生活内使用の促進に向けて—**

座長：菅原 英和（初台リハビリテーション病院 院長）

演者：大瀧 亮二（東北福祉大学 健康科学部 リハビリテーション学科 作業療法学専攻 講師）

13:30～15:00 教育講演 01

地元創成看護という考え方

座長：石神 昌枝（はあとふるグループ 常務理事）

山本あい子（兵庫県立大学 名誉教授）

演者：南 裕子（看護未来塾 世話人代表／聖路加国際大学 名誉教授／兵庫県立大学 名誉教授／
高知県立大学 名誉教授／神戸市看護大学 名誉教授）

15:10～16:40 開催地企画シンポジウム 01

高次脳機能障害患者を地域で支える

座長：宮井 一郎（社会医療法人大道会 副理事長／森之宮病院 院長）

高木 憲司（和洋女子大学 家政学部 家政福祉学科）

演者：野内友三郎（厚生労働省）

渡邊 修（一般社団法人 TMG（戸田中央メディカルケアグループ）本部 リハビリテーション医療）

森戸 崇行（千葉県千葉リハビリテーションセンター）

小松紗代子（みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社 社会政策コンサルティング部 マネジャー）

高木 憲司（和洋女子大学 家政学部 家政福祉学科）

16:50～18:20 開催地企画シンポジウム 03

**認知症高齢者の「動く」を支えるケアのコツ
～医療・作業・心理～**

座長：桑田 直弥（はあとふるグループ 介護老人保健施設悠々亭 公認心理師）

演者：山口 晴保（群馬大学 名誉教授）

松下 太（森ノ宮医療大学 総合リハビリテーション学部 作業療法学科 教授）

桑田 直弥（はあとふるグループ 介護老人保健施設悠々亭 公認心理師）

12:30～13:20 ランチョンセミナー 3

共催：株式会社フロンティア

**安心安全な移乗から摂食咀嚼嚥下のシーティングまで
～シーティング技術はウェルビーイングの推進に関わることである～**

座長：久徳 茂雄（市立奈良病院 再建形成外科、エグゼクティブアドバイザー）

演者：木之瀬 隆（一般財団法人日本車椅子シーティング財団 代表理事）

13:30～14:20 教育講演 02

いろいろ食べてフレイル予防 ―栄養のとり方いろいろ―

座長：中野 忠雄（元 帝塚山学院大学 人間科学部食物栄養学科 教授）

演者：田中 俊治（帝塚山学院大学）

14:30～15:20 教育講演 05

リハビリテーション医療専門職に必要な医療経済・政策学の視点と基礎知識―効果的・効率的で公平なリハのために

座長：岡本 隆嗣（西広島リハビリテーション病院 院長）

演者：二木 立（日本福祉大学 名誉教授）

15:30～17:00 開催地企画シンポジウム 02

動いてナンボ！待ったったら、人も地域も動かへん。自分達で、せなあかんがな！

座長：中辻 朋博（公益社団法人大阪介護支援専門員協会 事務局長）

演者：白井 啓子（合同会社 オフィスK）

井上 由美（ケアプランセンターコーチ）

大谷 信哉（公益社団法人大阪介護支援専門員協会 副会長、堺ブロック長）

西之坊 篤（南大阪介護事業所連盟）

17:10～18:20 日本リハビリテーション病院・施設協会 調査・検証委員会

主催：一般社団法人 日本リハビリテーション病院・施設協会

座長：川上 途行（東京湾岸リハビリテーション病院）

演者：松下 武矢（長崎リハビリテーション病院）

藤川 智広（HITO 病院）

菊地 尚久（千葉県千葉リハビリテーションセンター）

第6会場（2F 展示ホール B-1）

12:30～13:20 ランチョンセミナー 4

共催：酒井医療株式会社

脳卒中患者の痙縮・運動障害に対する拡散型圧力波治療

座長：佐藤 義朝（公益財団法人 いわてリハビリテーションセンター リハビリテーション科・脳神経内科 センター長）

演者：宮井 一郎（社会医療法人大道会 副理事長 / 森之宮病院 院長）

13:30～14:20 教育講演 03

心が動く回想法

座長：渡辺 晋吾（はあとふるグループ 運動器ケア しまだ病院 公認心理師）

演者：黒川由紀子（黒川由紀子老年学研究所 / 上智大学名誉教授）

14:30～15:20 教育講演 06

脳性麻痺患者に対するリハビリテーションとライフスパンに沿った支援

座長：藤田 正明（総合リハビリテーション 伊予病院 院長）

演者：荒井 洋（社会医療法人大道会ボバース記念病院）

15:40～16:30 スイーツセミナー

共催：株式会社サンエリア

「自分らしく」を支える ～大ぞの千恵子さんの場合～

進行：島田 永和（はあとふるグループ 代表）

語り手（登壇者）：大ぞの千恵子（株式会社サンエリア 代表取締役）

金谷 浩二（はあとふるグループ 八尾はあとふる病院 リハビリテーション部 副部長）

市村 公（はあとふるグループ 八尾はあとふる病院 リハビリテーション部 マネジャー）

田中 伸枝（はあとふるグループ 八尾はあとふる病院 リハビリテーション部）

17:30～18:20 教育講演 09

Seven Steps to Longevity 健康長寿への7つのステップ

座長：金岡 禰秀（はあとふるグループ 介護老人保健施設悠々亭 施設長）

演者：デイビッド・W. モロイ（Professor of Centre of Gerontology and Rehabilitation, University College Cork）

12:30 ～ 13:20 ランチョンセミナー 5

共催：株式会社モレーンコーポレーション

人が輝き、育ち、集まる組織の作り方
～医療従事者に必要とされるエンゲージメント戦略について～

座長：村井真由美（医療法人春秋会城山病院 副院長 / 看護部長 認定看護管理者）

演者：草場 恒樹（株式会社モレーンコーポレーション 代表取締役社長）

13:30 ～ 14:20 教育講演 04

組織・チームにおけるコンフリクトマネジメント

座長：愛洲 純（はあとふるグループ リハビリテーション部 部長）

演者：黒木 淳（横浜市立大学）

14:30 ～ 15:20 教育講演 07

がん医療におけるリハビリテーションの大切さ

座長：小野 仁之（はあとふるグループ 八尾はあとふる病院 診療部）

演者：松浦 成昭（大阪国際がんセンター）

15:30 ～ 16:20 教育講演 08

介護に展開する健康寿命を延伸する臨床力とは

座長：天野 純子（医療法人ハートフル アマノ病院 理事長）

演者：酒向 正春（ねりま健育会病院）

一般演題（口述）プログラム

1 日目 11 月 21 日（金）

第 4 会場（8F 第 3 会議室）

13:30 ～ 14:20 [O01 DX（デジタルトランスフォーメーション）]

座長：佐藤 貴志（はあとふるグループ 情報システム部 部長）

渡辺 智也（カレス記念病院 理学療法科主任）

O01-1 iPhone 活用で残業削減！業務効率化と収益増加を同時実現

塩見 健太（社会医療法人社団 正峰会 大山記念病院）

O01-2 医療現場における Robotic Process Automation 導入の効果と課題
～電子カルテの定型業務の効率化を通じて～

川井 康平（社会医療法人敬和会 大分リハビリテーション病院／社会医療法人敬和会 デジタル推進局）

O01-3 居室内カメラの活用による病棟夜勤業務の効率化

北川 真弓（医療法人珪山会 鶴飼リハビリテーション病院）

O01-4 文化になる DX —ICT がもたらす訪問現場の再構築—

長門 美海（医療法人 永井病院）

O01-5 病院業務用スマートフォンシステム導入の経過と今後の課題

杉田 勇（組合立諏訪中央病院）

14:30 ～ 15:20 [O03 脳卒中・神経疾患・心臓疾患等①]

座長：池岡 舞（社会医療法人 生長会 府中病院 技師長補佐）

長田 真一（NTT 東日本伊豆病院）

O03-1 回復期の脳血管疾患患者に対する退院支援関連業務の実施が自宅復帰に及ぼす影響

後藤 伸介（やわたメディカルセンター）

O03-2 回復期病棟における装具カンファレンス実施時期の変更前と変更後直近 3 年の入棟期間の比較

森本 隆博（社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院）

O03-3 当院の脳血管障害患者における KAFO 処方とカットダウン可否の要因について

樋口 滉大（医療法人済衆館 済衆館病院 リハビリテーション技術科）

O03-4 フローチャートを用いた装具用法や装具に対する意識の変化

坂口 隼斗（医療法人清和会平成とうや病院）

O03-5 生活期脳卒中者に対するリハ特化型サービスの介入効果の検証

森園 亮（リハビリセンター Chikushi）

座長：藤瀬 正史（大阪府済生会大阪北リハビリテーション病院 主任）

高野 麻美（初台リハビリテーション病院 部長）

**O05-1 当法人の安全衛生委員会ノーリフティングケア推進 WG の活動
～療法士の役割に関して～**

光永 哲（社会医療法人近森会 近森病院）

O05-2 リハビリ職員における腰痛の実態と業務への影響

田中 和彦（一宮西病院）

O05-3 メンタルヘルス不調への取り組みについて

杉浦 恵介（圏央所沢病院）

**O05-4 回復期病棟に従事するリハビリテーション職種の経時的ストレス変化の調査
～退職者数との関連の検討～**

逆井 健太（IMS <イムス>グループ イムス横浜東戸塚総合リハビリテーション病院）

座長：長川 英樹（医療法人威徳 壬生大路病院 科長）

中岡 雅美（初台リハビリテーション病院 回復期支援部 フロアマネジャー）

O07-1 リハビリテーション部職員に対するワークライフバランスに関する意識調査

小河 一彦（八千代リハビリテーション病院）

O07-2 学習する組織理論に基づく回復期リハ病棟の構造的分析

高芝 潤（近森リハビリテーション病院）

**O07-3 リハビリテーション部におけるチームビルディングの促進
～ PT、OT、ST 合同症例検討会による効果の報告～**

戸丸 晴瑛（医療法人社団健育会ねりま健育会病院）

O07-4 当院地域包括ケア病棟におけるリハビリの現状 ～ 10 年を振り返って～

野口さゆり（医療法人 天心堂 志田病院）

O07-5 成長率の減速を乗り越えた 2024 年の飛躍—データ主導の改善策

中村 和（医療法人永井病院 リハビリテーション室）

座長：松岡 雅一（社会医療法人 愛仁会 千船病院 主任）

三宅 貴志（東広島市健康福祉部 地域包括ケア推進課 地域リハビリテーション活動専門員）

O10-1 「歩こうよ！もろやま健幸ウォーキング」事業におけるメタボリックシンドロームに対する効果の検討

丸山 元（埼玉医科大学国際医療センター リハビリテーション科）

**O10-2 介護予防事業におけるポピュレーションアプローチの取り組み
“今日から始めるリハビリ貯筋教室”の紹介と活動報告**

木梨 貴弘（国際医療福祉大学熱海病院）

**O10-3 熊本地震、コロナ禍、そして、2025 年問題の転倒骨折しない街づくり
ー わたしたちの地域リハビリテーション ー**

平田 好文（医療法人堀尾会 熊本託麻台リハビリテーション病院）

O10-4 常陸大宮市世喜地区における介護予防教室の活動報告及び社会参加活動の影響性について

小沼 弘樹（介護老人保健施設 大宮フロイデハイム）

O10-5 「動く」ことで地域包括ケアを進化させるー羽曳野市の挑戦

池野 和也（羽曳野市西園地域包括支援センター）

第 5 会場（8F 第 6 会議室）

座長：兒玉 弘司（岡山リハビリテーション病院 患者医療支援室 副主任）

古賀しのぶ（西宮協立リハビリテーション病院 係長）

**O02-1 回復期リハビリテーション病棟を退院した脳卒中患者家族の介護負担感調査
～入院中の外出訓練有無を含めた検討～**

濱 康晟（愛生館 小林記念病院 入院医療部）

O02-2 どこまでできている？患者中心のケアー簡易評価から見た現状と課題ー

金谷 浩二（はあとふるグループ 八尾はあとふる病院）

**O02-3 地域包括ケア病床入院患者における在宅復帰の要因の検討
- 決定木分析を用いて -**

石橋 麻希（医療法人社団 仁泉会 畑病院）

O02-4 ICF モデルに基づく対話型退院前カンファレンスの実践

川崎 和雄（地域ケア・リハビリテーション支援センター）

O02-5 回復期病棟における内服アセスメントシートの評価と服薬自立支援にむけての課題

津田 涼夏（くまもと成仁病院）

座長：金澤 均（医師会立中央区訪問看護ステーション 副所長）
竹内菜々美（医療法人財団善常会 訪問看護ステーションさくら）

- O04-1 訪問リハビリテーションにおける主観的改善感と満足度の関連性の検討
溝本 恭久（渡辺病院／京都橘大学 客員研究員）
- O04-2 利用者さんの主体性を引き出すために私たちは何ができるのか
～訪問リハビリでの活動を通して～
相川佳代子（社会医療法人 健康会 京都南病院）
- O04-3 支援の視点・リスク管理
村松 裕治（健生会にしき訪問看護ステーションサテライトさかえ）
- O04-4 リハビリテーション目標が「安全安楽な暮らし」から「復職」に帰結した症例
～段階的目標設定と高次脳機能障害相談窓口との協働～
濱崎 和樹（兵庫県立総合リハビリテーションセンター 総合リハ訪問看護ステーション）
- O04-5 訪問リハビリテーションにおける空間構造に着目した住環境評価の実践
-Space Syntax の概念を活用して-
田邊 龍太（訪問リハビリテーションセンター清雅苑）

座長：高木佐余子（静清リハビリテーション病院 口腔衛生部責任者）
樹山 令子（京都近衛リハビリテーション病院 副主任）

- O06-1 誤嚥性肺炎患者に対する多職種連携での離床計画の効果
江原奈津美（丸山記念総合病院）
- O06-2 嚥下障害における心理的要因への介入の一考察
～嚥下造影検査フィードバックと事前学習により恐怖心が軽減した症例から～
橋本菜々穂（社会医療法人 敬和会 大分リハビリテーション病院）
- O06-3 低酸素脳症により気管切開・経管栄養となった症例に対する嚥下訓練の取り組み
～嚥下造影検査の早期実施と嚥下訓練の有用性～
山田穂乃花（社会医療法人生長会 阪南市民病院 リハビリテーション室）
- O06-4 「食べることを諦めない」介護医療院での ST の関わり
～多角的チームアプローチによって、経口摂取を開始できた症例～
市川 黎佳（医療法人慶友会 城東病院 療養支援部）
- O06-5 「声門下腔に肉芽による狭窄が確認された脳出血の一症例に対する ST の取り組み」
村田能里子（医療法人社団和風会 千里リハビリテーション病院）

座長：相良亜木子（雪の聖母会 聖マリア病院 リハビリテーション科 診療部長）
増崎 理恵（小倉リハビリテーション病院 看護課長）

- O08-1 リハビリ専門職の管理者が担うトータルマネジメント
～ ACP を通した経腸栄養からの経口摂取再獲得～
高野 翔太（医療法人慶友会城東病院 療養支援部 理学療法士 マネジャー）
- O08-2 アドバンス・ケア・プランニングを院内全体に浸透させていくための取り組み
加藤 瞳（医療法人 三九会 三九朗病院）
- O08-3 「人生 100 年これからゲーム」が地域高齢者の ACP 準備性に与える影響の検討
栗山 千穂（医療法人瑞心会 渡辺病院）
- O08-4 介護老人保健施設における ACP の取り組み
石部 由紀（はあとふるグループ 介護老人保健施設 悠々亭）
- O08-5 大脳皮質基底核変性症患者の「その人らしさ」を尊重したアドバンス・ライフ・プランニング実現
のための当事業所の取り組みの報告
野田 誠（ヘルスケアリンク株式会社／リンク訪問看護ステーションなかもず）

座長：山田 賢次（ベルピアノ病院 室長）
森田 和希（船橋市立リハビリテーション病院 フロアマネジャー）

- O11-1 デイケア利用者が独居生活を営む上で必要な家族支援と生活能力
浅田 有稀（東海記念病院）
- O11-2 「通所介護現場における歩行分析 AI の有用性の検討」
— 手動測定との比較による歩行速度評価 —
高野 良佑（(株) ライオンハート デイサービスエレファント）
- O11-3 通所型サービス C 参加者における身体機能および生活機能の変化
松永 玄（東京湾岸リハビリテーション病院）
- O11-4 通所リハビリテーションの利用時間型の違いにおける利用者特性の検討 ～ 要支援者に着目して ～
赫 真聖（東京湾岸リハビリテーション病院）
- O11-5 装具不適合をきたした慢性期脳卒中者への通所リハビリでの装具再作製事例の報告
名雪明日香（船橋市立リハビリテーション病院）

第7会場（2F 展示ホール B-2）

16:30～17:20 [O09 ADL・IADL ①]

座長：小坂 直矢（大阪府済生会大阪北リハビリテーション病院 主任）

大坊 昌代（戸畑リハビリテーション病院 科長）

O09-1 退院時のADL能力に対する主介護者の捉え方

松村 真吾（滋賀県立総合病院）

**O09-2 高齢ロービジョン者における「参加」に焦点を当てた作業療法介入の一例
－「見えないからできない」を「見えなくてもできる」へ－**

上原 鈴菜（社会医療法人生長会 府中病院）

**O09-3 生活場面でのリハビリ・課題リハビリによるFIM利得への効果と課題
－洗面所での整容動作への取り組みの有効性－**

山西由佳子（市立野洲病院）

O09-4 地域包括ケア病棟におけるADL乖離減少を目指した多職種連携の実践

井上 健太（社会医療法人 愛仁会 尼崎だいもつ病院）

O09-5 当院回復期リハビリテーション病棟における透析患者の疾患別でのFIMの比較

黒谷 真司（医療法人社団生和会 広島中央リハビリテーション病院）

17:30～18:20 [O12 災害関連・BCP]

座長：谷口 真基（社会医療法人生長会 阪南市民病院 技師長）

善波 吉人（錦海リハビリテーション病院 事務長）

O12-1 沿岸地域を対象とした訪問リハビリテーションのBCP策定における課題

藤本 夏奈（医療法人久仁会 鳴門山上病院 リハビリテーション部門）

O12-2 慢性期病院での避難訓練の経験と課題

川口 一美（豊中平成病院）

O12-3 震災時の在宅避難継続に向けた多事業所間BCP連携の実践－事例と課題

田中 千恵（訪問看護ステーションワークスタッフ 鶏の木）

O12-4 有事の際に地域でのリハビリテーションを継続するための課題とは？－通所・訪問リハビリテーション事業所を対象とした課題調査－

宮澤 拓人（千葉県千葉リハビリテーションセンター 地域リハ推進部）

O12-5 「有事における地域リハビリテーション行動指針策定事業」の紹介

田中 康之（千葉県千葉リハビリテーションセンター）

一般演題（ポスター）プログラム

1 日目 11 月 21 日（金）

13:30～14:20 [P01-1 チームアプローチ①]

座長：森川 裕喜（はあとふるグループ 運動器ケア しまだ病院）

- P01-1-1 攻めのリハビリ医療により重度脳血管疾患の患者が劇的に改善した症例
阿波根 歩（ねりま健育会病院）
- P01-1-2 ある頸髄損傷患者へのアプローチについて ～チームでの関わり方についての考察～
三浦 琉輝（医療法人社団 健育会 石巻健育会病院）
- P01-1-3 社会的行動障害を呈した患者に対する多職種連携と家族の協力を得ながら自宅退院につながった一例
伊藤なのの（医療法人社団 輝生会 成城リハビリテーション病院）
- P01-1-4 チームで聞き取りを行ったことで繋がった A 氏の言動の変化と役割再獲得への兆し
～愛を取り戻せ、逆バレンタイン大作戦～
下村 尚之（デイサービスつむぎ）
- P01-1-5 多職種カンファレンスによる目標共有が結婚式参列を可能にした重度脳卒中患者の一例
下田 信治（社会医療法人 寿量会 熊本機能病院）

13:30～14:20 [P01-2 脳卒中・神経疾患・心臓疾患等①]

座長：森島 圭佑（訪問看護ステーション リハケア芦城 主任）

- P01-2-1 TAVI 待機患者に対する回復期病棟での退院支援
古川 千尋（津軽保健生活協同組合 健生病院）
- P01-2-2 筋緊張低下で推移した 2 症例の比較から見てくこと
菊地 恭輔（カレス記念病院）
- P01-2-3 段階的な階段昇降訓練が、買い物動作再獲得に寄与したアテローム血栓性脳梗塞の一事例
小野 愛実（社会医療法人千秋会 井野口病院）
- P01-2-4 姿勢反射障害を呈した脳幹梗塞患者に対する筋緊張調整の重要性
～無意識的な姿勢制御により高い ADL の再獲得に至った一症例～
竹内 亮太（医療法人 明和会 辻村外科病院）
- P01-2-5 脳卒中上肢麻痺によって学習性無力感に陥った患者に対して課題指向型訓練とセルフモニタリング
を併用した介入効果
山本 涼将（社会医療法人昌林会 安来第一病院）

13:30～14:20 [P01-3 訪問系サービス①]

座長：高階 欣晴（いわてリハビリテーションセンター 在宅支援部）

- P01-3-1 訪問・通所リハ併用により趣味の水やりを再獲得した慢性期脳梗塞の利用者の一例
佐々木菜緒（異病院訪問看護ステーション／異病院訪問リハビリテーション事業所）

- P01-3-2 「普通に歩けないと何も出来ない」
一歩を踏み出して、1人暮らしを見据える支援
三好 若葉（医療法人公仁会 姫路中央病院 訪問看護ステーション）
- P01-3-3 転倒後痛みにより基本動作能力低下が生じた症例
松本 卓也（介護老人保健施設ケアセンター八潮）
- P01-3-4 訪問リハビリ介入にて下腿義足作成に至り活動範囲が拡大した下腿切断者の経験
猪山 築（富山西リハビリテーション病院）
- P01-3-5 希少難病罹患者への訪問リハビリ介入を契機とした立位歩行機能と QOL の向上
中嶋 隼（京都南病院 第二南診療所）

13:30～14:20 [P01-4 ADL・IADL ①]

座長：渡辺 誠司（社会医療法人恵愛会 大分中村病院 リハビリテーション部主任）

- P01-4-1 興味関心に基づく作業提供が食事摂取と活動性に与えた影響
今村 美菜（水前寺とうや病院）
- P01-4-2 猫との生活獲得を目指し不安軽減と世話動作の獲得に向けて
介入を行った事が功を奏した一症例
上田 伊織（医療法人 寿山会 喜馬病院 リハビリテーションセンター）
- P01-4-3 「できる」を支える ～外傷性両肩関節脱臼例への ADL 支援と早期退院の工夫～
椎木 洋子（社会医療法人有隣会 東大阪病院）
- P01-4-4 調理動作再獲得により家族との繋がりが深まった症例
岡田 菜里（社会医療法人財団白十字会耀光リハビリテーション病院）
- P01-4-5 早期離床時間の拡大が重度片麻痺例の ADL 改善に至った一症例
伊與田雅奈実（藤田医科大学七栗記念病院）

13:30～14:20 [P01-5 人材育成・教育・ヘルスケア①]

座長：守屋 一憲（医道会 十条武田リハビリテーション病院 科長代理）

- P01-5-1 通所介護における技能実習生の雇用効果
梶尾 彩（医療法人三井会 デイサービスくましろ）
- P01-5-2 但馬地域における介護職の職場定着に関する実態調査とその取組み
宮本麻菜美（兵庫県但馬県民局但馬長寿の郷）
- P01-5-3 当院における介護福祉士教育活動の取り組みと今後の課題
～スタッフの学習ニーズに合わせた研修方法の検討・実施～
西川智恵子（近森リハビリテーション病院 介護福祉士）
- P01-5-4 看護・介護 10 か条への取組みによる看護師・介護福祉士の意識と行動の変化
一看護・介護 10 か条に関する評価表を用いて—
人見 静香（熊本リハビリテーション病院）

P01-5-5 “チーム”を体感！
～回リハ看護・セラピストマネジャーによる新入職研修の実践報告～
中村紗也香（医療法人社団生和会 徳山リハビリテーション病院）

13:30～14:20 [P01-6 終末期・緩和ケア・看取り・ACP ①]

座長：遠藤 稜（医療法人社団 輝生会 船橋市立リハビリテーション病院 回復期支援部 サブマネジャー）

- P01-6-1 緩和ケア病棟における看護師の転倒転落に関する認識の変化
～転倒転落対策係の活動実施前後のアンケートから～
阿部 幸太（聖路加国際病院）
- P01-6-2 終末期リハビリテーションの評価を用いた横断的調査
壹岐 英正（医療法人瑞心会 渡辺病院）
- P01-6-3 当院におけるスヌーズレンルームの活用と取り組み
木下 尚弥（鹿教湯三才山リハビリテーションセンター鹿教湯病院）
- P01-6-4 生活期に従事するスタッフにおける利用者の意思決定支援の認識の現状
小嶋佐知子（船橋市立リハビリテーション病院）
- P01-6-5 介護老人保健施設におけるデスカンファレンスの構造を探究する：353 件の振り返り
根釜 夢乃（介護老人保健施設 ローランド）

13:30～14:20 [P01-7 通所系サービス①]

座長：金子 育代（はぁとふるグループ 介護老人保健施設悠々亭 通所リハマネジャー）

- P01-7-1 予防特化型デイサービスの1年間の利用が要介護度に及ぼす影響について
仲里 到（リハビリデイサービス アクティ）
- P01-7-2 ADLとQOLの側面からみた通所リハビリテーション利用高齢者の心身機能の特徴：クラスター分類による探索的研究
藤川 祐也（医療法人エム・エム会 マッターホルンリハビリテーション）
- P01-7-3 当院通所リハビリテーション長期利用後の心理的特性の変化と首尾一貫感覚（SOC）との関係
阿諏訪公子（東京ちどり病院）
- P01-7-4 通所リハビリテーション利用後の介護度の変化とその要因分析
足立 剛朗（一般社団法人 巨樹の会 八千代リハビリテーション病院）
- P01-7-5 短時間型デイサービスで転倒事故ゼロ
～ベストポジションバーと転倒リスク評価を用いた複合的な転倒予防の取り組み～
田上健太郎（巽今宮病院／巽病院リハビリテーション特化型デイサービス）

13:30～14:20 [P01-8 介護予防・地域支援事業・地域づくり①]

座長：上地 本高（やわたメディカルセンター やわた健康スタジオ 課長補佐）

- P01-8-1 高齢者自主グループへの運動指導が健康意識に与える効果
神山 拓哉（医療法人深仁会 札幌西円山病院）

P01-8-2 リハビリ専門職によるケアマネジメント支援の経過と効果

ーケアプラン作成者へのアンケート調査からー

菊地 理仁（神戸市福祉局 介護保険課／神戸リハビリテーション病院）

P01-8-3 介護予防教室「あつまーれ」上岩瀬地区における活動報告及び今後の課題について

小澤 俊輔（医療法人 博仁会 介護老人保健施設 大宮フロイデハイム）

P01-8-4 地域包括支援センターと連携した疾患別講話を併用した介護予防教室の実践報告

高島 悠次（仙台リハビリテーション病院）

**P01-8-5 地域に根差した病院を目指す
～当院における地域貢献活動報告～**

中島 貴史（社会医療法人青洲会百年橋リハビリテーション病院）

13:30～14:20 [P01-9 医療安全・身体拘束関連①]

座長：佐藤 晴代（総合大雄会病院 病棟師長）

P01-9-1 ポリファーマシーと転倒恐怖感・身体機能の関連性について

池田 侑太（医療法人財団聖十字会 西日本病院）

P01-9-2 A 病院回復期リハビリテーション病棟におけるナースコールの実態調査

酒井 陽子（社会医療法人三栄会 ツカザキ病院）

P01-9-3 インシデントとダブルチェック

高岡 聡美（順心リハビリテーション病院）

**P01-9-4 身体拘束に関するスタッフの葛藤への働きかけ
～コミュニケーションがもたらすポジティブ効果～**

塚本 貴代（熊本託麻台リハビリテーション病院）

P01-9-5 車椅子安全帯による身体拘束の最小化に向けて

酒井 秀幸（香椎丘リハビリテーション病院）

13:30～14:20 [P01-10 摂食嚥下・口腔ケア①]

座長：柵山真地子（筑波記念病院 係長）

P01-10-1 通所リハビリテーションにおける口腔スクリーニング加算算定と言語聴覚士の早期介入

高木 宜謙（医療法人三井会 神代病院）

P01-10-2 胃瘻造設後、端座位保持が自立し嚥下機能改善を認めた一症例

金瀬 愛子（老人保健施設 チューリップ苑）

P01-10-3 口腔ケア自立度による口腔衛生状態の比較

渡辺 ゆき（医療法人社団藤田病院）

**P01-10-4 回復期リハビリテーション病棟における、ST 非介入患者の口腔ケアの習慣化とセルフケア支援の
取り組み**

大嶋いづみ（緑成会病院）

P01-10-5 絶食後の経口摂取再開に向けて、チーム内での信念対立解明に取り組んだ事例

大塚 浩一（池端病院リハビリテーション科）

13:30 ～ 14:20 [P01-11 高次脳機能障害・コミュニケーション障害・認知リハビリテーション①]

座長：田中 裕香（長崎リハビリテーション病院 チーフ）

P01-11-1 注意機能や病識の向上により具体的な ADL 目標が掲げられた一例

内田 襟依（熱川温泉病院）

**P01-11-2 重度運動麻痺および半側空間無視を呈した症例に対するアプローチ
- 整容動作における注意課題を通じて -**

清水 鈴奈（医療法人財団医道会 十条武田リハビリテーション病院）

P01-11-3 失語症を呈したことでひ孫様と一緒に遊ぶ生きがい喪失した症例に対する生きがい支援

久保山天珠（IMS <イムス>グループ イムス横浜東戸塚総合リハビリテーション）

P01-11-4 応用行動分析学に基づく介入で排泄自立を目指した一症例の報告

武田 健斗（社会保険田川病院）

P01-11-5 「料理が大好きです！」から始まった卵焼きの調理訓練 ～作業療法でみえた 55 回の積み重ね～

辻田 拓示（洛和会 音羽リハビリテーション病院）

13:30 ～ 14:20 [P01-12 運動器疾患・運動器ケア等①]

座長：望月 崇（相澤病院 回復期リハ科）

P01-12-1 アライメント不良を呈した右大腿骨転子部骨折症例に対し、個別性を考慮した介入が歩行再獲得に繋がった一事例

中野 文香（社会医療法人 千秋会 井野口病院 リハビリテーション科）

P01-12-2 大腿骨近位部骨折患者の歩行予後に影響する因子

嶺田 拓弥（医療法人社団 R & O しずおか整形外科病院）

P01-12-3 大腿骨近位部骨折術後患者における自宅退院の可否に関する因子の検討

遠藤 翔（社会医療法人恒心会 恒心会おぐら病院）

P01-12-4 当院回復期リハビリテーション病棟における大腿骨近位部骨折患者の転倒と入棟時 FIM の関係

古川 大稀（最成病院）

P01-12-5 回復期リハビリテーション病院における大腿骨頸部骨折術後患者の栄養状態と FIM 運動項目との関連

蜂谷 恭平（医療法人社団 五反田リハビリテーション病院）

13:30 ～ 14:20 [P01-13 QOL ①]

座長：城戸内有紀（やわた健康スタジオ 主任）

P01-13-1 適正なオムツ使用によるケアの質向上と使用量削減の取り組み

渡辺 愛（いわき湯本病院）

P01-13-2 園芸療法を通した院内での取り組み

～患者の生きがいや楽しみの創出を目指して～

磯野 美保（医療法人福岡桜十字 花畑病院）

P01-13-3 回復期リハビリテーション病棟入院患者の主体性を引き出すことを目的とした集団活動の取り組み

小野寺 柚葉（IMS(イムス)グループ 医療法人社団 明生会 イムス札幌リハビリテーション病院）

P01-13-4 生活自立度の高い患者の求める入院生活環境に向けた取り組み

—患者・職員への満足度調査—

岸本 陸（医療法人タピック 宮里病院 回復期リハビリテーション病棟）

P01-13-5 看多機での要介護度に左右されない活動の提案

—みんなの参加型コンサートを通して—

村島 由佳（看護小規模多機能ホーム 聖テレジア／鎌倉リハビリテーション聖テレジア病院）

14:30～15:20 [P02-1 チームアプローチ②]

座長：保科 憲幸（八千代リハビリテーション病院 課長代理）

P02-1-1 介護老人保健施設における理学療法士の役割が褥瘡治療に寄与した一例

樋口 冬把（社会福祉法人長井弘徳会 介護老人保健施設リバーヒル長井）

P02-1-2 踵部褥瘡に対し病棟と連携し電気刺激療法を行った一症例

小寺 太幹（阪和記念病院リハビリテーション部）

P02-1-3 脊髄損傷専門病棟における排尿ケアチーム内の作業療法士の役割に関する分析

中台 梓（千葉県千葉リハビリテーションセンター リハビリテーション治療部）

P02-1-4 排尿障害のある患者の尿道カテーテル抜去に向けた取り組み ～排尿ケアチームの介入を通して～

當眞 千寿（北中城若松病院）

P02-1-5 薬剤性低血圧を呈した高齢患者に対し多職種によるチームアプローチが有効だった一例

小松本 太志（茨城リハビリテーション病院／薬剤科）

14:30～15:20 [P02-2 脳卒中・神経疾患・心臓疾患等②]

座長：村松 陽介（甲州リハビリテーション病院 副主任）

P02-2-1 促通反復療法、電気刺激、振動刺激、テーピングの併用により尺八演奏が可能となった右皮質下出血の一例

三宅 陽平（社会医療法人財団 白十字会 耀光リハビリテーション病院）

P02-2-2 ボツリヌス毒素療法と短期入院により患者が望む復職に繋がった一症例

遠山 沙紀（相澤病院 回復期リハ科）

P02-2-3 小脳梗塞後患者に対して Body Weight Supported Overground Training が奏功した症例

稲留 竜潤（社会医療法人 雪の聖母会 聖マリアヘルスケアセンター リハビリテーション室）

P02-2-4 医療用 Brain-Machine Interface (BMI) の使用経験と実感

～脳卒中になった作業療法士～

岩井 理（社会医療法人 杏嶺会 一宮西病院リハビリテーション技術部）

**P02-2-5 脊髄炎により歩行障害となったが両口フストランド杖歩行が可能となった症例
生体信号反応式運動機能改善装置の訓練効果**

市来 秀悟（医療法人社団行陵会 京都大原記念病院）

14:30～15:20 [P02-3 訪問系サービス②]

座長：大住 崇之（けやきトータルクリニック 科長）

P02-3-1 入浴介助に対する環境整備が身体的負担と介護負担感に及ぼす影響

田中 智也（実のなる家訪問看護ステーション）

P02-3-2 訪問リハビリテーション利用者家族の介護負担感について ―Zarit を用いた 3 年間の経過―

三政 辰徳（株式会社テツヤ らぼプラス）

P02-3-3 訪問リハビリテーションを通し、家族介助下での歩行獲得が生活空間の拡大に寄与した重度麻痺患者の 2 例

甲斐 惇平（社会医療法人恒心会 恒心会おぐら病院 リハビリテーション部）

P02-3-4 「できない」から「やりたい」へ ～進行性疾患の病態・病期に合わせた介助指導を通して～

小嶋 直紀（介護老人保健施設ハビリス）

P02-3-5 病前作業の再開と家族の認識変化により主体的行動につながった一例

待川美央莉（訪問看護ステーションリハケア芦城）

14:30～15:20 [P02-4 ADL・IADL ②]

座長：川辺 大樹（社会医療法人孝仁会釧路訪問リハビリセンター 管理者）

**P02-4-1 両側 C5 麻痺を呈した症例への食事動作自立に向けた介入
―具体的な目標の設定と他職種・家族との情報共有を通して―**

大見友里子（公益財団法人 操風会 岡山リハビリテーション病院）

P02-4-2 左片麻痺患者に対して早期退院・復職を目指した一症例

佐竹 史奈（あまのリハビリテーション病院）

**P02-4-3 目標志向型アプローチにおけるインフォームド・コオペレーションの実践
―意欲低下を呈した低酸素脳症症例への支援を通して―**

大道 晴加（医療法人社団同善会 同善病院）

P02-4-4 早期からの共有意思決定により捕食動作自立に至った非骨傷性頸髄損傷の一例

中田 史哉（新横浜リハビリテーション病院）

P02-4-5 心不全ステージ C 患者に対し自助具を用いた生活動作の反復指導により ADL 介助量軽減、自宅復帰に至った症例

福村 菜央（医療法人健貢会 総合東京病院 リハビリテーション科）

14:30 ～ 15:20 [P02-5 人材育成・教育・ヘルスケア②]

座長：古川 郁美（桜十字福岡病院 在宅事業部 部長）

P02-5-1 当院のリハビリテーション部における新人育成の視点から課題と展望

平田 公章（医療法人たかまさ会山崎病院）

P02-5-2 回復期ラダーに基づく教育プログラムの導入
～多職種協働できるチーム医療を目指して～

柴原 由紀（明石リハビリテーション病院）

P02-5-3 中堅職員を対象とした社会人基礎力と 10ヶ条による協働コンピテンシー育成の実践

浅田 剛士（十条武田リハビリテーション病院）

P02-5-4 新入職者に対して実施したクリニカル・クラークシップ (CCS) による教育

長沼 瞬（医療法人五星会 新横浜リハビリテーション病院）

P02-5-5 当院リハビリテーション部教育体制の現状と課題

吉川 創（社会医療法人若弘会 わかくさ竜間リハビリテーション病院）

14:30 ～ 15:20 [P02-6 入院退院支援①]

座長：大畑 雅宏（札幌西円山病院 医療福祉相談課 課長）

P02-6-1 トルソー症候群により脳梗塞を発症し重度右片麻痺となった患者の退院支援に難渋した経験

大内 愛（済生会広島病院）

P02-6-2 虐待歴のある事例と社会生活能力に課題のある元妻に対し、保健師やケアマネと連携した退院支援について

大塚 英樹（公益社団法人 地域医療振興協会 公立黒川病院）

P02-6-3 「自宅で最期を迎えたい」～看取りに向けた退院支援からの学び～

門谷 瑛真（はあとふるグループ 八尾はあとふる病院）

P02-6-4 その人らしい暮らしの再構築を目指した退院支援の実践（第一報）
～インフォーマルサービスの活用が社会参加を促進した症例～

鳴海 孝吾（医療法人共和会 小倉リハビリテーション病院）

P02-6-5 脳幹出血後の日常生活動作全介助患者に対する移乗指導の工夫

河合 修介（金沢脳神経外科病院 リハビリテーションセンター）

14:30 ～ 15:20 [P02-7 通所系サービス②]

座長：國井 崇洋（医療法人 博仁会 志村大宮病院 リハビリテーション事業部 科長）

P02-7-1 持っている能力を活かして - 地域共生社会を目指して -

高原 直子（ローカルcommonsしんいち ガーデンテラス）

P02-7-2 デイサービスで始める「やりたい」をあきらめないからだづくり

黄瀬 智也（株式会社イオキベ reborn ときわ台）

- P02-7-3 多世代交流拠点 ROOP におけるリハビリリンクデイサービスの運動支援と意思決定支援の取り組み
中岡 絵美 (株) failink リハビリリンクデイサービス)
- P02-7-4 通所リハビリテーションにおけるパーキンソン病座談会開催への取り組み
引尻 真耶 (医療法人社団永生会 介護サービススマイル永生)
- P02-7-5 また会いたい人、行きたいデイケアを目指して ーやる気スイッチを押す関わりー
金城 裕之 (医療法人徳洲会 南部徳洲会病院)

14:30 ～ 15:20 [P02-8 介護予防・地域支援事業・地域づくり②]

座長：佐藤 英雄 (いわてリハビリテーションセンター 機能回復療法部長)

- P02-8-1 地域高齢者に対する聴こえの相談会の取組み
ー補聴器の必要性を考える機会と継続使用の支援ー
佐藤 勝之 (社会福祉法人こうほうえん 錦海リハビリテーション病院)
- P02-8-2 北九州市における地域リハビリテーション活動支援事業の取り組み
原田 直樹 (社会医療法人共愛会戸畑リハビリテーション病院)
- P02-8-3 高齢者がまた来たいと思える運動教室
～心理的充実・交流・継続意欲の視点からの一考察～
高橋 達也 (医療法人社団慶仁会 川崎病院)
- P02-8-4 地域とのつながりを大切に ～事業としての地域活動～
山口 知子 (医療法人深仁会札幌西円山病院 つながる地域サポート課)
- P02-8-5 リハビリ特化型デイサービスを利用する高齢者の要介護度別ニーズの特徴
松田 大樹 (リハビリデイサービスアクティ桶川)

14:30 ～ 15:20 [P02-9 医療安全・身体拘束関連②]

座長：磯邊 浩子 (アマン病院 看護主任)

- P02-9-1 主観的な転倒恐怖感に対する歩行・バランス機能の関連性について
村上 咲季 (医療法人財団聖十字会西日本病院 総合リハビリテーション部)
- P02-9-2 環境整備ラウンドの導入による居室環境の改善が実績指数の向上につながった事例
井上 若葉 (京都からすま病院)
- P02-9-3 転倒転落対策のための環境整備ラウンドによる予防的介入の有効性
藤原 英理 (京都からすま病院)
- P02-9-4 整形外科病棟における転倒転落発生要因の分析
村田 佳乃 (藤田医科大学病院 B-6E 病棟)
- P02-9-5 転倒スコアだけで見抜ける？多職種で考える新しい評価のかたち
瀬下 結貴 (医療法人社団同善会)

座長：我謝 翼（沖縄リハビリテーションセンター病院 サブマネージャー）

P02-10-1 施設入所中の成人期ダウン症候群への摂食嚥下リハビリテーションと退院支援

溝川 千智（わかさ竜間リハビリテーション病院リハビリテーション部）

P02-10-2 ワレンベルグ症候群による嚥下障害に対する経口摂取支援の一例

辻畑 尚子（社会医療法人生長会 阪南市民病院 リハビリテーション室）

**P02-10-3 運動失調・不随意運動を伴う重度摂食嚥下障害患者に対する姿勢・食事環境の調整
～ 3 食経口摂取と自己摂取動作を獲得した一例～**

中崎 瑠渚（社会医療法人令和会熊本リハビリテーション病院リハビリテーション部言語聴覚科）

P02-10-4 繰り返す誤嚥に対し安全な経口摂取が定着した一例

本村 啓（医療法人養和会 養和病院）

P02-10-5 当院言語聴覚室における嚥下スクリーニング検査の実態と今後の課題

村田 寛子（岡山リハビリテーション病院）

座長：大渡 崇世（西宮協立リハビリテーション病院 リハビリテーション部 言語聴覚科 課長）

**P02-11-1 高次脳機能障害を有する脳血管疾患患者に対する治療経過と意思決定支援
- 認知関連行動アセスメント (CBA) を活用した一例 -**

清水 康佑（医療法人財団医道会 十条武田リハビリテーション病院）

**P02-11-2 短期記憶障害に対する Musical Mnemonics Training(MMT) により記憶保持時間が延長した
1 症例**

日高 麻結（医療法人威徳王生大路病院）

P02-11-3 時間的順序の記憶障害に対するセルフアウェアネスのアプローチの一例について

雨宮 真人（さがみリハビリテーション病院）

P02-11-4 経過に合わせた目標設定が、ADL・IADL の向上に繋がった重症頭部外傷の一症例

西村 亜希子（北里大学病院）

P02-11-5 CBA を活用した高次脳機能障害の患者理解と適切なアプローチの実践報告

高間 聖恵（喬成会 花川病院）

座長：衛藤 道拓（はあとふるグループ 運動器ケア しまだ病院 マネージャー）

**P02-12-1 肩インピンジメント症例対して訪問リハビリ介入後の身体機能と QOL の経過
～動作指導に着目して～**

辻 周幸（訪問看護ステーション「がくさい」）

**P02-12-2 コンドリアーゼ椎間板内酵素注入療法前後における脳の機能的結合の変化：ヘルニア消失後も疼痛
が残存した症例に対する 1 考察**

高橋 亮（新田塚医療福祉センター 福井総合病院）

P02-12-3 変形性膝関節症患者に効果的な物理療法の検討

～ランダム化比較試験～

中山 遼哉（青洲会クリニック）

P02-12-4 人工膝関節全置換術パスのリハビリテーションアウトカム導入と運用状況

村田 大気（滋賀県立総合病院 リハビリテーション科）

P02-12-5 高齢骨盤骨折患者における退院時歩行自立獲得の予測因子の検討

佐古 潤哉（広島市立リハビリテーション病院）

14:30 ～ 15:20 [P02-13 QOL ②]

座長：澤潟 昌樹（船橋市立リハビリテーション病院 回復期生活期支援部 部長）

P02-13-1 タッチングがポジティブ感情に与える影響について

～アロママッサージを取り入れて～

阿部 絵美（いわき湯本病院）

P02-13-2 当院における3Dプリンターの活用について

高田 紬（小金井リハビリテーション病院）

P02-13-3 デイサービスご利用者に対する旅行支援の取り組み報告

弓川 大地（合同会社 P-BEANS P-BASE 清水店）

P02-13-4 デイサービスにおける多様な活動の目的と整理 ―誰かの一步になる活動を―

新井 有希（リハビリホーム一步）

P02-13-5 介護保険外の外出や趣味等の自費サービスでついでにの事業紹介

伊藤健次郎（ともに行う訪問介護事業所）

15:30 ～ 16:20 [P03-1 チームアプローチ③]

座長：湯川 智子（森之宮病院 看護部 科長）

P03-1-1 トイレ動作において「できるADL」を可視化したツールを作成したことの効果

湯本 拓也（群馬リハビリテーション病院）

P03-1-2 当院版 FIM 採点表の実用性とカンファレンス時間の確保

―職員アンケート調査より―

中村 智久（米子東病院）

P03-1-3 回復期リハビリテーション病棟における看護師・セラピストとの協働グループ担当制が患者の退院支援にもたらす効果

笹田奈々里（洛和会音羽リハビリテーション病院）

P03-1-4 シーティング委員会設立経緯と活動報告

串田 英之（静岡リハビリテーション病院）

P03-1-5 離床センサー使用後の早期・定期評価における改善策実施の取り組み

植村 香菜（医療法人真正会霞ヶ関南病院）

15:30 ～ 16:20 [P03-2 脳卒中・神経疾患・心臓疾患等③]

座長：片桐 洋介（医療法人 稲仁会 旭川脳神経外科循環器内科病院 リハビリテーション部 部長）

- P03-2-1 脊髄梗塞による歩行障害に対して前脛骨筋への EMS、PSS の併用が有効であった一症例
阿部 菜摘（医療法人 溪仁会 札幌西円山病院）
- P03-2-2 延髄梗塞後の上肢しびれ感に対ししびれに同調させた TENS を実施し、症状の改善を認めた 1 症例
田中 健次（社会医療法人 生長会 府中病院 リハビリテーション室）
- P03-2-3 安全懸架装置を用いた歩行訓練を実施し、基本動作全介助から歩行獲得まで至った頸髄損傷の一症例
相馬 雄大（社会福祉法人 東京有隣会有隣病院）
- P03-2-4 片麻痺患者に対するインスタコードを用いた上肢機能訓練の有効性の検討
～ fNIRS での Oxy-Hb 変化量に着目して～
吉村 果純（医療法人 社団 朋和会 西広島リハビリテーション病院）
- P03-2-5 復職に向けた麻痺側手指の機能改善に向けて
～ミラーセラピーを自主トレーニングとして導入した結果～
山口 駿平（みどり野リハビリテーション病院）

15:30 ～ 16:20 [P03-3 訪問系サービス③]

座長：了徳寺 孝文（恒心会 おぐら病院 リハビリテーション部 科長）

- P03-3-1 家庭用低周波治療器を用いた自主訓練にて痙縮が改善した一例について
栗原 俊介（医療法人 原三信病院 香椎原病院）
- P03-3-2 近赤外分光法（NIRS）を用いた簡易型体組成分析装置を活用した訪問リハビリテーションにおける
筋肉量測定の意味的意義の検討
中谷 知生（宝塚リハビリテーション病院）
- P03-3-3 要介護高齢者に対する排泄動作自立支援の一考察～ベストポジションバーを用いた介入事例～
内倉 直人（医療法人 秋津会 徳田脳神経外科病院）
- P03-3-4 慢性疼痛患者への対応の取り組み
～痛みの恐怖・回避モデルを元にした CBT の効果検証と今後の課題～
櫻井 健吾（社会医療法人 慈恵会 聖ヶ丘病院）
- P03-3-5 スマートウォッチによる身体活動量の自己管理が歩幅・歩行速度低下の検出に有用だった在宅パー
キンソン病の一例
浅井 真莉子（鶴巻温泉病院）

15:30 ～ 16:20 [P03-4 ADL・IADL ③]

座長：藤田 祥子（医療法人 ハートフル アマノ病院 リハビリテーション部 訪問通所リハビリ課 課長）

- P03-4-1 高次脳機能障害を有する左片麻痺患者のトイレ動作獲得に向けた介入
山本 周（十条武田リハビリテーション病院）

P03-4-2 当院排泄ケアチームの介入における考察

今若 康久（社会医療法人 創和会 しげい病院）

P03-4-3 介護福祉士の視点から「オムツ排泄からトイレ排泄」を目指したケア実践

山内 理恵（善常会リハビリテーション病院 2 階病棟）

P03-4-4 ポジティブな声掛けがリハビリパンツ着用行動に与える影響の考察

前原 一仁（西淀病院）

P03-4-5 在宅生活において、脳卒中片麻痺患者のポータブルトイレ使用後の便汚染がなくなり介護負担軽減につながった工夫

山口 穰（有田市立病院訪問看護ステーション）

15:30 ～ 16:20 [P03-5 疾病の検査・治療]

座長：千葉 晃子（はあとふるグループ 介護老人保健施設悠々亭 通所 C 事業マネジャー）

P03-5-1 当院回復期リハビリテーション病棟における Sarcopenia に対する実践的介入方法の検討

安孫子 洋（社会医療法人将道会 総合南東北病院）

P03-5-2 褥瘡治癒で栄養補助食品が有効であった 1 症例

前川 萌衣（南国中央病院）

P03-5-3 柳原 40 点法による予後予測に基づいてリハビリテーションを進めた顔面神経麻痺の一例

川原 共恵（公益社団法人 石川勤労者医療協会 城北病院）

P03-5-4 当院回復期リハビリテーション病棟における屋外歩行練習開始基準と基準設定前後における身体機能の比較

北川 樹（最成病院）

15:30 ～ 16:20 [P03-6 入院退院支援②]

座長：五十君篤哉（札幌西円山病院 薬剤部 部長）

P03-6-1 退院後に寝たきり？家族支援で変えた在宅生活

穴田 翼（西横浜国際総合病院）

P03-6-2 主介護者の介護負担感に対して入院中の取り組みが功を奏した脳梗塞の症例報告

白井 孝尚（医療法人寿山会 喜馬病院 リハビリテーションセンター）

P03-6-3 失行・失語・低心機能を認めた脳梗塞症例の家族に対する自宅退院支援の取り組み

山田有莉奈（社会医療法人財団白十字会耀光リハビリテーション病院）

P03-6-4 高齢介護者への退院指導について ～介護の必要性に焦点を当てた介入～

吉廣 司（医療法人社団 蒲田リハビリテーション病院）

P03-6-5 支援者不在の患者への支援に関する一考察

鷺山 恵美（森之宮病院）

15:30 ～ 16:20 [P03-7 通所系サービス③]

座長：西谷 知也（はあとふるグループ 運動器ケア しまだ病院）

P03-7-1 「その人らしさをあきらめない」 ～ともに選んだ、もうひとつの暮らしのかたち～

喜納 美香（特定医療法人アガベ会 北中城若松病院）

P03-7-2 療法士と介護士で目指す！通所リハビリテーション活動量アップの取り組み
～取り組み紹介と左被殻出血の一症例の報告～

鈴村 大紫（医療法人松徳会花の丘病院）

P03-7-3 デイサービスでのトレーニングの効果によるスタッフのやりがい

清水 貫一（株式会社イオキベ）

P03-7-4 通所リハビリテーション利用者の自発性向上に向けた取り組み

齋藤沙緒里（鶴岡市立湯田川温泉リハビリテーション病院）

P03-7-5 生活期リハにおける社会参加支援と評価のあり方
～Jリーグ観戦を通じた実社会での行動観察より～

山崎 慎也（社会医療法人財団慈泉会 相澤通所リハビリテーションあずみの）

15:30 ～ 16:20 [P03-8 介護予防・地域支援事業・地域づくり③]

座長：清水 宗平（横浜鶴見リハビリテーション病院 係長）

P03-8-1 介護を要する高齢者の一時的な可動域制限の有無と関連要因に対する探索的分析

城野 靖朋（奈良学園大学保健医療学部リハビリテーション学科／奈良学園大学大学院リハビリテーション学研究科）

P03-8-2 介護予防事業に参画するリハビリテーション専門職の学びに関する検証
―事業の違いによる学びの特徴について―

上原 彩加（江井島病院）

P03-8-3 食事環境早見表に関するアンケート調査

工藤 純（医療法人社団 尾崎病院）

P03-8-4 地域体操教室の継続参加が高齢者の身体に及ぼす経時的影響
―COVID-19 前後を含む 6 年間の追跡調査―

清水 直子（脳神経筋センターよしみず病院 リハビリテーション部 健康運動指導士）

P03-8-5 言語聴覚士として地域に出て気づいたこと

橋場 優（医療法人社団清智会 清智会記念病院 リハビリテーション部）

15:30 ～ 16:20 [P03-9 医療安全・身体拘束関連③]

座長：三ツ橋知宏（医療法人 篤友会 関西リハビリテーション病院 看護部）

P03-9-1 安全な経口摂取へ向けた取り組み ― 情報共有ツール「食事シート」の導入 ―

小川 徹（旭川医科大学病院 リハビリテーション部）

P03-9-2 リハビリテーション部門におけるゼロレベルインシデント集積の意義と課題について

小林 央（大田市立病院）

P03-9-3 当院リハビリテーション部における急変時対応への取り組み

浅倉 秀剛（社会医療法人恵愛会 大分中村病院 リハビリテーション部）

P03-9-4 医療安全管理室の理学療法士から視た自立度チェックの活用と転倒予防の効果

熊代 高久（医療法人社団聖稜会 聖稜リハビリテーション病院）

P03-9-5 医療安全風土向上に向けたリハビリテーション部内合同医療安全委員会の3年間の取り組みと成果

大館 哲詩（医療法人社団苑田会 花はたリハビリテーション病院）

15:30～16:20 [P03-10 感染関連]

座長：新城多佳美（はぁとふるグループ 運動器ケア しまだ病院 看護部 副部長 / 感染管理認定看護師）

P03-10-1 院内クラスター発生時のより良いリハビリテーション運用方法を目指して

福井真理子（医療法人財団善常会 善常会リハビリテーション病院）

P03-10-2 手指衛生促進に向けた当院リハビリテーション部の取り組み

竹生 知世（勤医協苫小牧病院）

P03-10-3 当該部署看護職の手指衛生に対する意識向上を目指して

中村 千尋（八反丸リハビリテーション病院）

P03-10-4 介護老人保健施設における感染対策から学んだ動くことの大切さ

大西 泰世（はぁとふるグループ 介護老人保健施設 悠々亭）

P03-10-5 障害者病棟における直接観察法を用いた看護師の手指衛生遵守状況のフィードバック効果

池田 利恵（兵庫県立リハビリテーションセンター中央病院）

15:30～16:20 [P03-11 高次脳機能障害・コミュニケーション障害・認知リハビリテーション③]

座長：石井 絢子（京都大原記念病院 副主任）

P03-11-1 高次脳機能障害自助グループ設立への取り組み ～ふらっとのこれまでとこれから～

栗原 卓也（社会医療法人社団陽正会 寺岡記念病院）

**P03-11-2 当院リハビリテーションスタッフにおける高次脳機能障害支援室の認知度と活用実態
ー臨床疑問を契機としたアンケート調査ー**

清水 皓貴（医療法人財団 慈強会 松山リハビリテーション病院 リハビリテーション部）

P03-11-3 失語症友の会と失語症者の能動的コミュニケーションの変化について

佐々木美幸（医療法人タピック 沖縄リハビリテーションセンター病院）

**P03-11-4 集団活動における役割の再獲得
～病棟生活の行動変容～**

幸野 聡（医療法人社団 蒲田リハビリテーション病院）

P03-11-5 高次脳機能障がい自助グループ「ふらっと」から広がるつながり

植松 尚美（寺岡記念病院）

座長：高井 浩之（相澤病院 科長）

**P03-12-1 非侵襲型ブレインマシーンインターフェイスの併用訓練と ADL 訓練により麻痺手使用場面に拡がり
りが得られた右被殻出血の一症例**

室谷健太郎（はあとふるグループ 八尾はあとふる病院）

**P03-12-2 Hybrid Assistive Limb® 腰タイプ自立支援型（腰 HAL）を用いて運動療法を行った転移性脳腫瘍
の一例**

栗田 和典（医療法人社団和楽仁芳珠記念病院リハビリテーションセンター）

**P03-12-3 懸垂式体重免荷装置（安全懸架式リハビリテーションリフト TG-1000）を使用し歩行再獲得した
人工膝関節周囲骨折術後の症例**

永田 嘉珠（特定医療法人成仁会 くまもと成仁病院）

**P03-12-4 運動プログラムの選択に難渋した気管支喘息症例に対し腰 HAL を使用した結果バランス能力の向
上を認めた 1 症例**

宮蘭頌太郎（医療法人社団和楽仁 芳珠記念病院 リハビリテーションセンター）

座長：森田 真衣（はあとふるグループ 八尾はあとふる病院 栄養チームマネジャー）

P03-13-1 当院の回復期リハビリテーション病棟における GLIM 基準と FIM 得点の関連に関する検討

関 智也（東八幡平病院 地域リハビリテーションセンター）

**P03-13-2 回復期リハビリテーション病棟における管理栄養士の関与と在院日数の関係
— 運動 FIM による層別化を用いた多変量解析 —**

中村 祐輔（生長会ベルピアノ病院）

P03-13-3 回復期リハビリテーション病棟に入院していた脳血管疾患患者の食事摂取と自宅退院に関する要因

黒田 捺菜（社会医療法人大道会 森之宮病院）

P03-13-4 当院回復期リハビリテーション病棟入院患者の FIM 利得と SMI、栄養摂取量の関連について

佐藤 麗子（医療法人財団 湖聖会 湖山リハビリテーション病院）

**P03-13-5 整形疾患患者の入院時 BMI が在院日数、退院時歩行自立度に及ぼす影響
— 後期高齢者を対象とした回復期リハ病棟での検討 —**

七楽 直人（北九州安部山公園病院）

座長：勝野 健太（相澤病院 回復期リハ科 主任）

P04-1-1 カンファレンスでの動画による情報共有で業務改善への取り組み

浪江 一季（医療法人幸生会 琵琶湖中央リハビリテーション病院）

**P04-1-2 チームで共有する " 悩み " が支援の質を変える
～病棟における倫理カンファレンスの役割～**

池田 直樹（岡山リハビリテーション病院）

P04-1-3 回復期リハビリテーション病棟におけるノーリフト®の実践と効果

船木恵李菜（医療法人おもと会 大浜第二病院）

**P04-1-4 整容動作支援における手順書の作成とその有効性の検討
～回復期リハビリテーション病棟における多職種連携の視点から～**

宇留野明日香（医療法人健佑会いちほら病院）

**P04-1-5 人工関節単顆置換術後の合併症予防に向けた取り組み
～プロトコル作成とクリニカルパスの見直し～**

中口 茜（特定医療法人社団勝木会やわたメディカルセンター）

16:30～17:20 [P04-2 脳卒中・神経疾患・心臓疾患等④]

座長：神尾 昭宏（森之宮病院 リハビリテーション部 副部長）

P04-2-1 VRを用いたリハビリテーションによって上肢および歩行機能に改善がみられた脳血管障害による片麻痺一事例

青崎 健（アクティビティ型 リニエデイサービス練馬高野台）

**P04-2-2 機能的電気刺激装置 L300Go® が及ぼす脳卒中片麻痺患者の歩行への影響
—シングルケースデザインでの効果検証—**

藤木 良平（佐賀リハビリテーション病院）

P04-2-3 パーキンソン病患者に対する VRを用いたリハビリ介入の試み

原 聖河（医療法人社団東洋会池田病院）

P04-2-4 Body Weight Supported Treadmill Training の体幹機能に着目した歩行速度の変化

松元 千尋（花はたりリハビリテーション病院）

P04-2-5 電気刺激療法を併用した促通反復療法により上肢麻痺改善し復職し得た症例について

吉川 尚希（おおぞろ病院 リハビリテーション部）

16:30～17:20 [P04-3 訪問系サービス④]

座長：金谷 親好（株式会社リニエ R リニエ訪問看護ステーション鹿児島 所長）

P04-3-1 高齢 CITI 患者が在宅で歩行獲得に至るまでの経過

藤森 一史（医療法人社団心愛会 TOWN 訪問診療所三鷹）

P04-3-2 訪問リハビリテーションを行い自立歩行獲得に至った予後不良因子を複数有したギラン・バレー症候群の一例

佐伯 穂洋（尼崎だいもつ病院）

P04-3-3 後期高齢者のストーマケアの支援

長谷川ゆう子（㈱ MARU）

P04-3-4 多職種による情報共有が重要だと再認識した進行性核上性麻痺の一例

大蔵 千春（地方独立行政法人 知多半島総合医療機構 訪問看護ステーションきずな）

**P04-3-5 訪問リハビリテーションにおける糖尿病療養指導の重要性
—血糖コントロール改善を継続できている一症例—**

西田 憲司（医療法人翔寿会こんどう整形外科クリニック）

座長：瀧上 真見（札幌西円山病院 看護介護部 主任）

P04-4-1 本人の意向と生活習慣を踏まえた排泄自立支援の実践 ～夜間支援の在り方を通して～
志民 依子（札幌湊仁会リハビリテーション病院）

P04-4-2 不安を強く抱えた患者への排泄自立に向けた支援
～視点の主体を「未来」から「今」へ～
上野 恵子（社会福祉法人農協共済別府リハビリテーションセンター）

P04-4-3 看護部との協同作業で排泄動作自立に到達した症例について
～認知機能低下を呈した患者におけるパット交換自立の難易度を考察～
岩城 千春（琵琶湖中央リハビリテーション病院）

P04-4-4 病棟トイレへの誘導が意思表示・自発行動を賦活した遷延性意識障害の一例
栗本 龍一（社会医療法人雪の聖母会 聖マリアヘルスケアセンター リハビリテーション室）

P04-4-5 生活行為目標共有シートの導入による IADL 支援の質的变化
一回復期における「動かす」支援への転換—
寺尾 博幸（一般社団法人 巨樹の会 新上三川病院）

座長：村中 大樹（新上三川病院 課長）

P04-5-1 臨床実習生に向けたアンケート調査とリクルートの相関についての報告
石井 庸太（イムスリハビリテーションセンター東京葛飾病院）

P04-5-2 対面学習に対する一考
三好 健太（圏央所沢病院）

P04-5-3 技能実習生の経年別教育の構築
～医療療養・介護から回復期リハビリテーション病棟までの勤務を目指して～
上山さゆみ（医療法人社団蘇生会 蘇生会総合病院）

P04-5-4 学生の臨床実習満足度向上に向けた臨床実習指導者に対する取り組み
高木 優貴（医療社団法人巨樹の会 江東リハビリテーション病院）

P04-5-5 理学療法臨床実習生の実習満足度に影響を与える要因の調査報告
原 敬佑（江東リハビリテーション病院）

座長：西田由紀子（鳥取医療センター）

P04-6-1 地域包括医療病棟における専従療法士の役割と在宅復帰支援効果
野口 周寛（医療法人マックスシール巽今宮病院／医療法人マックスシール巽病院）

P04-6-2 介護職のもつ入院時情報を活用した退院支援
～その人らしい生活を送るための情報共有～
勝又 誠（医療法人社団真養会きせがわ病院）

P04-6-3 ケアミックス病院における回復期リハビリテーション病棟での薬剤師業務の現状

清藤 一輝（弘前脳卒中・リハビリテーションセンター）

P04-6-4 地域包括医療病棟における専従理学療法士の配置意義

黒田友梨子（安房地域医療センター リハビリテーション室）

P04-6-5 医療と介護の架け橋として一病院併設ケアマネジャーの展覧

中西 笑子（医療法人深仁会札幌西円山病院在宅ケアセンター）

16:30～17:20 [P04-7 通所系サービス④]

座長：井口雄一郎（医療法人信和会和田病院）

P04-7-1 令和6年度介護報酬改定におけるリハマネ加算の現状と課題

中村 裕（医療法人 信和会 介護老人保健施設 和光園）

P04-7-2 通所リハビリテーションにおいて「卒業」に向けて ACP を導入し地域での役割獲得に至った事例

服部 路子（桃山診療所デイケア）

P04-7-3 リハ会議を通じた在宅支援の実践 ～リハ会議の有用性とデイケアの役割～

西平 絢賀（医療法人おもと会 介護老人保健施設 ゑのわんおもと園）

P04-7-4 通所リハビリテーション利用者における認知トレーニングエルゴメーターの効果検証

首藤 広樹（社会福祉法人 農協共済 別府リハビリテーションセンター）

P04-7-5 短時間通所リハビリ利用開始後の SF-36 の変化 ～肝肺症候群を呈した一症例～

松尾 希枝（社会医療法人青洲会 百年橋リハビリテーション病院）

16:30～17:20 [P04-8 介護予防・地域支援事業・地域づくり④]

座長：宮城 哲哉（宜野湾市地域活動支援センター TAPIC マネージャー）

P04-8-1 地域介護予防事業の拡大と地域で活躍できる人材育成の取り組み

～スタッフの意識変容と地域への波及効果に着目して～

宗像 歩（新上三川病院）

P04-8-2 10 か月間の健康体操教室による運動機能の変化とアンケート集計の報告

市川 裕貴（山梨リハビリテーション病院）

P04-8-3 「兵庫県下における理学療法士にアンケート」の結果より、理学療法士のサービス別の分布について

山下 知映（西宮協立リハビリテーション病院／兵庫県理学療法士会データ戦略部（旧資料調査部））

P04-8-4 回復期病棟による地域支援活動の実践と展望

前川 甚人（近江愛隣園 今津病院）

P04-8-5 「動く」を支える地域活動の実践 ～これまでの歩みと今後の展望～

米田 篤史（はぁとふるグループ 八尾はぁとふる病院）

16:30～17:20 [P04-9 地域リハビリテーション・地域包括ケア①]

座長：末吉 珠代（医療法人 おもと会 科長）

P04-9-1 地域包括ケア病棟に入院した認知機能障害を有する高齢患者における在棟期間の短縮が自宅復帰率と日常生活動作に及ぼす影響

小椋 千智（医療法人偕行会 名古屋共立病院 リハビリテーション部）

P04-9-2 地域包括ケア病棟での離床活動再開に向けてのシステム作りを経験して

山下 裕子（医療法人和仁会 和仁会病院）

P04-9-3 地域包括ケア病床の業務改善への取り組み ～SWOT分析を通して～

井上 正成（きせがわ病院 地域包括病床）

P04-9-4 当院地域包括ケア病棟における集団リハビリテーションの取り組み紹介

竹下 悠樹（医療法人社団喜峰会 東海記念病院）

P04-9-5 高齢運動器疾患患者における骨折予防と在宅医療への円滑な移行ができた一例

森田 将矢（東逗子整形外科クリニック）

16:30～17:20 [P04-10 各種取り組み / 脳卒中]

座長：生野 正芳（ソフィアメディ訪問看護ステーション福岡西 主任）

P04-10-1 地域活動支援事業における生活・作業プログラムの役割
～地域での生活を支えるためにリハビリテーション専門職が出来ること～

細田 忠博（一般社団法人茨城県リハビリテーション専門職協会）

P04-10-2 メディカルフィットネスと通所リハビリが連携し利用者の運動頻度増加と目標達成できた方法

根本 健吾（医療法人博人会）

P04-10-3 老健入所後に短下肢装具作製し歩行訓練可能となり、排泄自立に至った脳卒中利用者

榊井 勝太（医療法人 鴻池会 介護老人保健施設 鴻池荘）

P04-10-4 筋肉量を維持した減量が可能となった高度肥満を有する両片麻痺患者の一例

中村 遥（医療法人偕行会 偕行会リハビリテーション病院）

16:30～17:20 [P04-11 高次脳機能障害・コミュニケーション障害・認知リハビリテーション④]

座長：大野 直也（静清リハビリテーション病院 リハビリテーション部主任）

P04-11-1 失調性構音障害症例に対するセルフアウェアネス介入を通じた自由会話における発話明瞭度改善の試み

安田 理紗（壬生大路病院）

P04-11-2 自分の声で話したい！一人工呼吸器使用患者に外部から発声用の気流を送ることで会話を試みた例一

大場 美穂（城北病院）

P04-11-3 パーキンソン病患者 1 症例における音楽（リズム）を用いた時間感覚トレーニングの効果

小日向直美（医療法人威徳壬生大路病院／昭和医科大学医学部リハビリテーション医学講座）

P04-11-4 ペーシングボードの導入が発話明瞭度向上と意思疎通性向上に繋がった重度失調性構音障害の一例

手塚 聡美（医療法人社団苑田会 花はたりハビリテーション病院）

P04-11-5 在宅で過ごしていた「CO 中毒による遅発性脳症」の患者に対し回復期リハビリを行った症例

山中 緑（大阪急性期・総合医療センター）

16:30 ～ 17:20 [P04-12 就労・就学支援①]

座長：椎名 真希（筑波記念病院）

P04-12-1 脳卒中患者に対する就労支援システムの構築

西阪 亮洋（社会医療法人人生長会 阪南市民病院 リハビリテーション室）

P04-12-2 訪問リハビリテーションにおける多職種連携を通じてシームレスな復職支援が行えた一事例

木内 優也（国際医療福祉大学市川病院 訪問リハビリテーションセンター）

P04-12-3 職場訪問訓練を通じた回復期リハビリにおける就労支援の試み

三谷 祐司（山梨リハビリテーション病院）

P04-12-4 運転再開・就労支援プログラム適用により営業職へ復帰した失語症者の一事例

福島 章憲（福岡ハートネット病院 リハビリテーション部）

P04-12-5 外来リハビリテーションによる継続的就労支援が、就労維持に寄与した一症例

平木 裕一（公益財団法人 益田市医師会立 益田地域医療センター医師会病院）

16:30 ～ 17:20 [P04-13 地域連携①]

座長：池田 浩美（介護老人保健施設ハビリス 部長）

P04-13-1 その人らしさを実現できるコミュニティ「ひざ友の“わ”」活動報告

本田 綾子（はあとふるグループ 運動器ケア しまだ病院）

P04-13-2 地域向け研修会における参加者数増加に向けた改善結果の報告

～地域を担うリハビリテーション病院として～

宮坂芽生子（東京湾岸リハビリテーション病院）

P04-13-3 「就労継続支援 B 型事業所におけるリハ職のスポット介入の取り組みの報告と今後の展望」

富永 隼斗（社会医療法人関愛会坂ノ市病院訪問リハビリテーション課）

P04-13-4 強みを引き出す 訪問リハビリテーション事例集の作成と地域連携強化の取り組み

矢澤 拓也（医療法人社団健育会 ケアセンターけやき訪問看護ステーション／板橋区地域リハビリテーションネットワーク）

P04-13-5 大阪府中河内圏域における脳卒中地域連携パスの運用と回復期リハビリテーションの経年的患者動向に関する考察

小野 仁之（はあとふるグループ 八尾はあとふる病院 診療部）

17:30 ～ 18:20 [P05-1 チームアプローチ⑤]

座長：大塚 英樹（公益社団法人地域医療振興協会 公立黒川病院）

- P05-1-1 複数の疾患を抱えた大腿骨転子部骨折患者への多職種チームアプローチ
山本 琴音（牧リハビリテーション病院）
- P05-1-2 リハビリテーション・栄養・口腔管理の三位一体の介入が有用であった重症サルコペニア症例
藤原 大河（医療法人修誠会 吉野川病院）
- P05-1-3 地域包括医療病棟におけるリハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算の実践報告
佐藤 一馬（津軽保健生活協同組合 健生病院）
- P05-1-4 急性期病棟における多職種連携による患者支援
～リハビリテーション・栄養・口腔連携体制の報告～
坂中 良子（特定医療法人社団勝木会やわたメディカルセンター）
- P05-1-5 当院におけるリハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算の運用と成果
村上 祐介（脳神経センター大田記念病院）

17:30 ～ 18:20 [P05-2 脳卒中・神経疾患・心臓疾患等⑤]

座長：目谷 浩通（川崎医科大学リハビリテーション医学・准教授）

- P05-2-1 片麻痺患者に Dynamic Arm Support を導入し亜脱臼の即時効果を検証した一例
榎本はるな（花はたりリハビリテーション病院）
- P05-2-2 脳幹梗塞を呈した下腿三頭筋の痙縮に対する超音波療法と起立台による効果
西田 詩織（医療法人畏敬会 井野辺病院総合リハビリテーションセンター）
- P05-2-3 生活期脳卒中片麻痺患者のリハビリテーションによる歩容の変化に対する一考察
渡辺 智也（社会医療法人社団 カレスサッポロ カレス記念病院 リハビリテーション部 理学療法科）
- P05-2-4 ボツリヌス治療の患者に対し階層表を用いて目標を共有し、活動性向上に繋がった一症例
津田 恵里（社会医療法人生長会 阪南市民病院 リハビリテーション室）
- P05-2-5 慢性期脳卒中患者における手指痙縮筋に対する低頻度の拡散型体外衝撃波療法の即時効果
岸本 周作（医療法人畏敬会 井野辺病院総合リハビリテーションセンター）

17:30 ～ 18:20 [P05-3 訪問系サービス⑤]

座長：宇田 薫（医療法人 おもと会 統括訪問リハビリテーション科 統括科長）

- P05-3-1 理学療法士等による訪問看護のリハビリテーション利用者における終了についての要因
水本 雄介（兵庫県立リハビリテーション中央病院／総合リハ訪問看護ステーション）
- P05-3-2 当院訪問リハビリテーション終了者の検討～利用 1 年未満と利用 1 年以上の比較～
石橋 賢吾（医療法人社団東洋会池田病院 リハビリテーション部）
- P05-3-3 居宅介護支援専門員の訪問リハビリ認知度調査
～訪問リハビリの利用率向上に向けて～
横尾めぐみ（青洲会クリニック）

P05-3-4 訪問リハビリテーション実務者が抱える課題の検討

平光 亮介 (介護老人保健施設 山県グリーンポート)

P05-3-5 急性期病院でのリハビリテーションを経験した言語聴覚士が訪問看護ステーション勤務において感じた役割の多様性について

遠藤 貴之 (ハイトタッチ訪問看護)

17:30 ~ 18:20 [P05-4 ADL・IADL ⑤]

座長：中蘭 奈々 (恒心会おぐら病院 リハビリテーション部係長)

P05-4-1 FIM カンファレンス導入に向けた取り組み 患者の能力を最大限引き上げるカンファレンスを目指して

石垣美奈子 (同仁会 耳原総合病院)

**P05-4-2 FIM 運動項目利得に影響を与える因子
～高齢者の廃用症候群リハビリテーションに関する症例対象研究～**

黒沼慎太郎 (医療社団法人人生和会 周南リハビリテーション病院)

P05-4-3 入棟時 FIM 認知項目と FIM 利得・在院日数との関連について

吉田 新平 (京都近衛リハビリテーション病院 リハビリテーション部)

P05-4-4 夜間歩行自立表を用いた歩行自立度の評価と支援

佐々木麻理 (益田地域医療センター医師会病院)

P05-4-5 回復期リハビリテーション病棟における重症脳卒中患者の FIM 改善に関連する因子の検討：単施設後方視的コホート研究

濱中 将 (医療法人社団輝生会 初台リハビリテーション病院 回復期支援部)

17:30 ~ 18:20 [P05-5 人材育成・教育・ヘルスケア④]

座長：峯下 隆守 (船橋市立リハビリテーション病院 フロアマネジャー)

P05-5-1 当院リハビリテーション科の症例報告における評価シートの利点の質的解明および評価シート項目の追加検討

宇都宮裕人 (IMS <イムス>グループ イムス横浜東戸塚総合リハビリテーション)

P05-5-2 当院における同一症例に対して 2 画面同時再生での症例検討会の取り組み

岩田 友 (社会福祉法人こうほうえん 錦海リハビリテーション病院)

P05-5-3 On The Job Training (OJT) を支える教育専属言語聴覚士の活動の効果

遠藤 頌子 (社会医療法人 愛仁会 尼崎だいもつ病院 教育研修科)

**P05-5-4 当院リハビリテーション科基礎研修の意義と今後の展望
～ (一社) 回復期リハ病棟協会 WEB 研修後のアンケート結果を踏まえて～**

木村 暢夫 (独立行政法人 地域医療機能推進機構 湯布院病院)

P05-5-5 新たな教育体制の取り組み報告

寺阪 勇祐 (はあとふるグループ 運動器ケア しまだ病院)

17:30～18:20 [P05-6 入院退院支援④]

座長：藤井由記代（森之宮病院 診療部医療社会事業課 副部長）

- P05-6-1 病棟の枠組みを超えた連携～夫婦の希望実現に向けた退院支援～
須貝 祥平（三友堂病院）
- P05-6-2 回復期リハビリ病棟に勤務する看護師の服薬自己管理指導に関するインシデント発生に対する認識
白井 貴樹（洛和会音羽リハビリテーション病院）
- P05-6-3 意欲低下とADL全介助を呈した患者への自宅退院支援
村上 和也（新宇都宮リハビリテーション病院）
- P05-6-4 離床・活動意欲の低いリハビリ期のある患者の介護介入
～患者に合わせた段階的目標設定による意欲向上を目指して～
杉江 郁香（国立研究開発法人国立長寿医療研究センター）
- P05-6-5 下腿骨折および認知機能低下を認める高齢者
—信頼関係の構築により、地域連携を図ることに成功した症例—
大谷 明澄（東京都リハビリテーション病院）

17:30～18:20 [P05-7 住宅改修 / 人材育成]

座長：日並晃太郎（医療法人自由会 岡山光南病院 回復期病棟 理学療法科管理者 病院 訪問リハビリテーション管理者）

- P05-7-1 3D素材導入による家屋調査報告書の作成時間短縮に向けた取り組み
清 弘明（小金井リハビリテーション病院）
- P05-7-2 指キタエールの使用方法から見えてきた臨床的有用性
松本 空（東京ちどり病院）
- P05-7-3 地域包括ケア病棟で身体的拘束の解除を阻んでいる要因
柏尾知恵子（社会医療法人三栄会 三栄会広畑病院）
- P05-7-4 「医療ソーシャルワーカーの地域活動に関する意識調査
～今後の職場内教育・地域活動に活かすために～」
加藤 幸人（医療法人 銀門会 甲州リハビリテーション病院）
- P05-7-5 当院介護・看護職員の腰痛発生業務の分析と対策への取り組み
田中 裕一（はあとふるグループ 八尾はあとふる病院）

17:30～18:20 [P05-9 地域リハビリテーション・地域包括ケア②]

座長：江尻 和貴（医療法人社団輝生会船橋市リハビリセンター 副センター長）

- P05-9-1 上尾中央医科グループで働きかける地域支援事業
～地域包括ケアシステム連携部会活動報告～
額川 和彦（上尾中央総合病院）
- P05-9-2 東葛南部圏域におけるリハビリテーション専門職団体の活動状況と課題の整理（第一報）
譽田 怜也（新八千代病院）

P05-9-3 令和6年度における東京都南多摩保健医療圏地域リハビリテーション支援センター主催研修事業におけるアンケート調査報告

井出 大 (医療法人社団永生会法人本部連携・地域支援事業部)

**P05-9-4 通いの場の設立・運営支援から地域課題解決への取り組み
～地域包括ケアシステム構築に向けた地域連携～**

田中 智寛 (医療法人相生会にしくまもと病院)

P05-9-5 地域リハビリテーション活動支援事業の実践と課題 ～八王子市の活動を通して～

豊田 平介 (医療法人社団永生会 法人本部連携・地域支援事業部／八王子市リハビリテーション専門職協会)

17:30～18:20 [P05-10 摂食嚥下・口腔ケア③]

座長：竹内 茂伸 (錦海リハビリテーション病院 副院長)

P05-10-1 当院における摂食嚥下障害に対する電気刺激療法

田中 芳佳 (医療法人鴻池会 秋津鴻池病院 リハビリテーション部)

P05-10-2 飴なめ訓練と干渉波電気刺激法を併用し嚥下機能の改善を図った認知症症例について

林 純子 (医療法人香徳会関中央病院)

P05-10-3 咀嚼能力が低下した無歯顎患者に対し、グミを用いた咀嚼訓練が奏功した一例

佐藤 春奈 (医療法人社団旭豊会 旭川三愛病院)

P05-10-4 当院回復期リハビリテーション病棟における実用的嚥下プロトコルの導入について

花田和可子 (津軽保険生活協同組合 健生病院)

P05-10-5 完全側臥位法が有効であった慢性期 Foix-Chavany-Marie 症候群の一例

園田 桃子 (医療法人社団輝生会 成城リハビリテーション病院)

17:30～18:20 [P05-11 高次脳機能障害・コミュニケーション障害・認知リハビリテーション⑤]

座長：佐々木美幸 (沖縄リハビリテーションセンター病院)

P05-11-1 左側無視・注意障害患者への安全な移乗動作獲得の支援

三好 亜樹 (医療法人秀友会札幌秀友会病院)

P05-11-2 脳血管疾患で回復期病院入院中に原発性進行性失語を呈した症例について

坂上 萌衣 (社会医療法人生長会 ベルピアノ病院)

**P05-11-3 視覚代償、誤りなし学習が効果的であった高次脳機能障害を呈した症例
～在宅 ADL への汎化を目指して～**

山中 勇人 (佐賀リハビリテーション病院)

P05-11-4 左半側空間無視を認める脳卒中重度麻痺患者に対するプリズム順応の併用が食事動作の質の向上に寄与した一例

吉村 将太 (社会医療法人雪の聖母会 聖マリアヘルスケアセンターリハビリテーション室)

P05-11-5 @Attention と机上課題に推しを用いたことにより左半側空間無視が改善した症例

黒木 佑紀 (イムス横浜旭リハビリテーション病院)

座長：高島 悠次（仙台リハビリテーション病院・リハビリテーション部 主任）

P05-12-1 「通所リハビリテーションにおける就労支援」
～院内リワークプログラムを利用した一例～

植田 正史（聖隷福祉事業団 浜松市リハビリテーション病院）

P05-12-2 2018 年 4 月～ 2023 年 3 月までの 5 年間における 65 歳以上の脳卒中患者の就労状況

丸山 千寿（医療法人 堀尾会 熊本託麻台リハビリテーション病院）

P05-12-3 当院における復職・新規就労に向けた取り組み

遠藤 拓海（医療法人社団 巨樹の会 蒲田リハビリテーション病院）

P05-12-4 「利き手麻痺を乗り越えた教員の復職支援
～メンタルヘルスと企業連携の重要性～」

高尾 祐輝（下関リハビリテーション病院）

P05-12-5 職場復帰に向けたアプローチをした一症例
～雇用・企業側との連携を通して～

上田 稜祐（静岡リハビリテーション病院）